

# 三菱電機株式会社×早稲田大学

## 概要

再生可能エネルギーや EV・蓄電池・給湯器等を効率的に利用する分散型エネルギー運用と、快適性や健康を実現するウェルビーイングを両立させる電力制御技術及び室内環境制御に係るオープン&クローズ戦略の仮説を検証する。

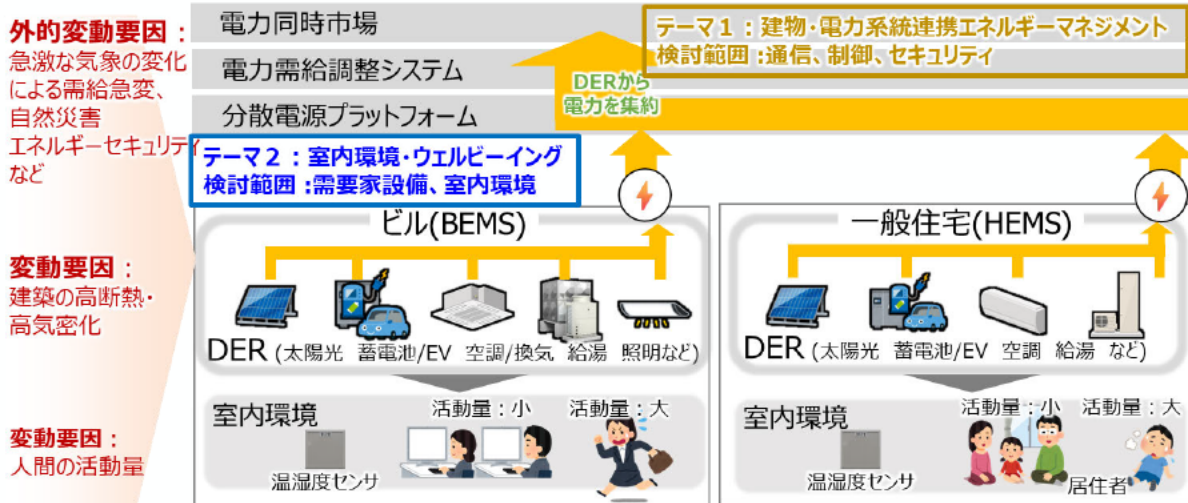
## コア技術

### 分散型エネルギー運用 / 室内環境快適化

テーマ1とテーマ2、さらにこれらを両立させる電力制御技術及び室内環境制御技術の研究開発を進め、社会実装を目指す。

テーマ1：ディマンド・レスポンス（DR）に対応した「建物・電力系統連系エネルギーマネジメント」

テーマ2：快適性や健康を実現する「室内環境・ウェルビーイング」



## 検証内容

### オープン&クローズ戦略（仮説）

- エネルギーマネジメント事業において、ディマンド・レスポンス（DR）に対応させるための機器やシステム間のインターフェースの周辺を標準化することで市場拡大を狙う（オープン化）。また、分散型エネルギーを最適運用するシステムや需要家機器にクローズ領域を設け、競争力を確保する。
- 建物内における室内環境、ウェルビーイングの向上を目指し、新たな温熱快適性指標の国際標準化を推進するとともに（オープン化）、クローズ領域としてセンシング技術や空調制御技術などによる製品の機能拡張により差別化を図る。

